

石狩支部研究大会 題材シート

①さんぽまちの唄

作詞:熊谷 遼三

両手で持てる程の君だった
今は自分の足で歩いている
一步一步が大きくなっていくのかな
どうか歩みつづけてほしい。

成長してほしい想いと
このままでいてほしい想い
愛しい気持ちはずっと変わらない
どんな未来が待っているのかな

あなたと歩きたい
太陽も見守ってくれる
あなたと歩みたい
私達の毎日を。
一緒にゆっくり、歩いていこう
さんぽまちの道を。

一人で歩くことに慣れていた
今はあなたと共に歩いている
一步一步が絆になっていくのかな
どこまでも歩いていこう。

わたしの弱さ知るたび
その弱さ受け入れるあなた
育った絆はもっと強くなる
どんな家族になっていくのかな

あなたと巡り会い
思い出が一つまた一つ
あなたと過ごしたい
私達のこれからも。
一緒にゆっくり、歩いていこう
戻れない今を。

喜びも悲しみも全部
思うのはあなたがいるから
分かち合い、絆になり、
思い出になっていく。

あなたと歩きたい
そよ風も包んでくれる
あなたと歩みたい
私達の毎日を。
一緒にゆっくり、歩いていこう
さんぽまちの道を。

一緒にゆっくり歩いていこう
あなたの歩幅で。

②『輪厚川慕情』

作詞:竹林 顯

流れも清き 輪厚川
上りつ 渡る 丘の上
学び舎通りを たずぬれど
密かに思いし 人なれば
ああ 儂き初恋の 君いずこ

光を注ぐ レクの森
姿も見せぬ 小鳥の声
小さき水辺に 迷い出て
愛むか眩しき 夏の日を
ああ 懐かしき初恋の 日よ遙か

石狩支部研究大会 題材シート

③『久蔵節』

作詞:竹林 顯

風に泣いている
早苗を愛しみ
風呂の冷やし湯 田に注ぎ
手塩にかけたる 赤毛種が
秋には黄金の 波となる

そよぐ 穂波は 南へ北へ
石狩・空知をひと跨ぎ
上川までにも 根を広げ
遥かに 連なる 稲の花

④『餅つき囃子』

作詞:竹林 顯

春と言えども 苗代辺り
無情の風に吹き込まれ
汗と工夫の三年目
見事に育てた 赤毛種が
秋には黄金の
ああ・・・波となる

⑤エルフィンロードの風

作詞:竹林 顯

香るコブシに 鳴きかう鳥の
声が弾むよ 5月の風に
こずえの緑も 光ってた
エルフィンロードの
昼下がり

街ゆけば テニスコートに跳び交わす
若い二人の弾む声
あれはあの日の私たち
ああ 初恋の遠い日よ

黄金色ます カラマツ林
サイクリングが駆けてゆく
燃える紅葉の 小道を行けば
季節を惜しむか 野の花よ

この町が
好きな私を包むよに
あかねトンボが競い舞う
あれはあの日の幻か
ああ 懐かしい あの人の

この町が
好きな貴方と もう一度
サイクリングで出かけた
いつか住める日 夢に見て
ああ 一人行く マイロード